

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員又は保育士を1名(常勤換算)以上配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		一般住宅を利用しており、段差があります。階段に手すりを付ける等の配慮をしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			ミーティング等で随時意見交換を行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			評価表は今後活用し、業務改善につなげていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社ホームページにて公開します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在第三者による外部評価を受けていませんが、今後必要に応じて検討していきます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			常勤は毎年必ず実施。非常勤は希望に応じて実施しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを行い、支援期間ごとに見直しをし、サービス計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		全ての児童に同様のツールは使用していません。個々の状況に応じて使用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			常勤が中心となり、非常勤を含めた会議にて立案しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			定期的に会議を行い、工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			今以上にきめ細やかな設定を行い楽しく過ごせる環境を整えます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の状況に合わせ、立案、作成を行っております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に毎日実施しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			次回の利用時対応できるよう共有し、必要に応じて個別支援計画に反映させています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			業務日誌の記入を行っています。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、個別支援計画に活かしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインに則した活動を行っております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が中心となり参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校との連携は常に意識し、密に連絡をとっています。学校やご家族様の協力のもと下校時間については把握に努めております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在該当ありません。 必要に応じて実施していきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			児童発達支援事業所、計画相談員と連携を図り、必要に応じて情報共有しております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			ケース会議等に参加。 状況報告、情報の共有に努めております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童相談所、学校教育相談センターと連携、情報共有を行っております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			近隣の公園で外遊び活動を行う際、障がいのない児童との交流あり。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			事業所連絡会へ定期的に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			保護者との連絡は密に行い、共通理解を持てるよう心掛けています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			あくまで計画相談、学校が主となり実施。橋渡し役割を担っております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			事業所内に掲示とともに契約時に適切に説明をしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別支援計画を基に必要なに応じて実施。計画相談員、教育、行政機関と連携し対応します。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在父母の会等実施しておりません。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			出来る限り即日対応。再発を防ぎます。対応できない場合も、検討、結果を当事者に報告。状況により行政への報告も行います。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			長期休暇前に活動予定、ホームページにて情報発信しております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			施錠できるロッカーに保管しています。また、端末はパスワードを設定しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			複数の伝達方法を確保し、障がいに応じて対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	実施していません。今後機会があれば行いたいです。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			緊急時連絡カードを作成、感染、防犯、緊急時対策を策定しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修、ヒヤリハットの振り返り等、日々啓蒙しております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、該当者なし。実施の際は、説明、同意を得た後、外すことを前提に時間や使用状況を明記し対応しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			アレルギーの有無をご家族に確認し、指示に基づいて対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書を作成し、振り返りを行う事で再発防止に努めています。